

「第11回 議会報告及び市民との意見交換会」における市民意見に対する回答について
 ※同様のご意見につきましては、それぞれの趣旨に沿って一括した回答をさせていただきました。ご了承ください。

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|-----|--|---|
| 1 | 市内 | 野嵩 | ・市職員数が多いように思う。人口に対して。 | <p>市当局に職員数の現状を確認したところ、県内の他の自治体と比較しても市の人口に対する職員数が決して多い水準ではない中、限られた財源と人員の中で、最大限の市民サービスが提供できるよう努めており、現在の職員の配置人数については適正であるとの回答がありました。</p> <p>議会といたしましては、今後も当局の取り組みを注視し、健全な財政運営と適切な定員管理を両立した行政組織の実現を求めてまいります。</p> <p>御意見は今後の議会活動の参考とさせていただきます。</p> |
| 2 | 市内 | 普天間 | 災害講座の周知方法考えてほしい。 | <p>災害講座の周知方法について、市当局に確認したところ、市報への掲載や自主防災組織、防災士への案内、各種SNSなどを活用し周知を行っているとの回答がありました。</p> <p>議会といたしましては、市民の皆様の防災意識が高まり、いざという時に一人ひとりが適切な行動を取れるよう、効果的な周知・広報のあり方を引き続き追求してまいります。</p> |
| 3 | 市内 | 新城 | 議員の方から、私の地域の公民館が新しく建て替えられると聞き、うれしく思っております。できれば、市役所も建て替えの時期にあるのではないのでしょうか。築50年になろうとしていると思いますが、他市町の市役所がとても新しく、すばらしい施設になっています。公民館だけでなく、一日でも早く市役所を新築して下さい。とてもみすぼらしく感じています。 | <p>市当局に庁舎の現状を確認したところ、施設の老朽化が著しく、さらに、執務室の狭あい化などの課題があり、早急に対応が必要であるとの説明がありました。</p> <p>これらを踏まえ、昨年度より新庁舎建設事業をスタートさせており、令和13年の供用開始を目指し、今年度は、庁舎建替の基本構想策定に取り組むとの回答がありました。</p> <p>市民の切実な思いを真摯に受け止め、新庁舎がより市民の利用しやすい施設となるよう、議会といたしましても、建設に向けた進捗を注視してまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|----|---|--|
| 4 | 市内 | 大山 | <p>1. 通称「あそび場」存続のための対応</p> <p>通称「あそび場」は県有地であるが、長い間大山区自治会及び地域住民がボランティアで定期的に草刈り清掃作業を行っている。その理由として、広く地域住民が利用する公共性の高い場所であることが第一にあげられる。(憩いの場、公園としての子どもの遊び場、冠婚葬祭時の駐車場としての利用など)</p> <p>また、「あそび場」は旧軽便鉄道の跡地として歴史的・文化的な側面があるため、存続と整備を求める声が多数寄せられる。現に与那原町では「軽便与那原駅舎展示資料館」として跡地周辺を整備しており、宜野湾市としても 検討の余地があると思われる。</p> <p>前述の通り公共性が高く重要な場所ではあるが、自治会が正式に県と賃貸借契約は結んでおらず今後の存続が危ぶまれている。自治会の財政状況を考慮すると、有償での賃貸借契約は非常に厳しいため、以下の内容で大山区の「あそび場」の存続のための対応を市当局へ要請する。</p> <p>① 宜野湾市が沖縄県から「あそび場」の県有地を無償で借り受け管理していただきたい。 (ポケットパーク緑地帯の位置づけ)</p> <p>※過去数回にわたり自治会からの「あそび場・公園整備要請」は却下されておりますが、公園整備ではなく「あそび場の存続」という視点から再度要請致します。</p> <p>② 何らかの形で軽便鉄道跡地として残せないか検討していただきたい。</p> <p>大山区内に広場や公園が無く、徒歩で 子どもを気軽に遊ばせることが出来ないため 子育て世帯に大きな負担となっている。小さい面積ではあるが「あそび場」 が存続する意義は地域にとって大きい。</p> | <p>通称「あそび場」存続のための対応について、市当局に確認したところ、当該「あそび場」は、現在県有地となっていることから、県から無償で借り受けるための要件の整理及び借り受けた後の管理等に関する役割について担当部署間で協議、検討をしてまいりたいとの回答がありました。</p> <p>議会といたしましても、地域の歴史を次世代に繋ぐことは重要だと認識しております。案内板の設置など「軽便鉄道跡地」としての文化財保護の観点も含め、歴史を後世に継承するための有効な手法がないか、当局と検討していきたいと考えています。</p> <p>今回の御意見を市当局へ提言してまいります。</p> |
| 5 | 会場 | | <p>西海岸オーシャンフロントリゾートとありますが、なんかすごい大きな計画なのですが、私たちがわかるように具体的に聞かせていただけたら嬉しいです。</p> | <p>西海岸地域は、県の「新・沖縄21世紀ビジョン」の中で世界水準のオーシャンフロント・リゾート地として位置づけられており、議会においても、本市の将来像を描くうえで重要な基盤となるものと認識しております。</p> <p>西海岸地域の今後の展望について、市民のみなさまへ広く認知していただくため、複数の媒体を活用した視覚的に分かりやすい広報活動の検討を要望してまいります。</p> <p>なお、昨年度に当局が策定した、西海岸地域のグランドデザインの素案をホームページで公開しておりますので、ぜひ詳細をご覧ください。 https://www.city.ginowan.lg.jp/soshiki/kikaku/projectsuishinshitsu/nishikaigan/20287.html</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|--|--|
| 6 | | グループワーク | 申請業務の簡素化です。いろいろ生活保護にしろ、工事する申請にしろ結構大変という声がありまして、今はもうマイナンバーやICTの時代です。どんどん活用して簡単に、生活保護にしろ、就学援助にしろ、工事にしろ、そういう仕組みを作ってほしい。 | 市当局に確認したところ、生活保護、就学援助、工事の申請業務等のデジタル化に向け、オンライン申請や「書かない窓口」の導入を計画又は検討しているとの回答がありました。 また、今後市ホームページの更新を予定しており、必要な情報へ素早くたどり着き、手続きを行いやすい環境整備を目指しているとの説明がありました。 議会といたしましては、市民の手続き等における利便性を向上させ、スマートな行政窓口の実現に向けて、今後も自治体DXの取組の進捗を注視してまいります。 |
| 7 | | グループワーク | 災害講座ですが、自治会員の方ではなくそれ以外の方の参加、周知の方法を行政の方で考えていただきたい。 | 市当局に確認したところ、自治会加入の有無に関わらず避難訓練や災害講座の情報が届くよう、市報等の紙媒体での周知のほか、各種SNSなどを活用した周知を行っているとの説明がありました。 議会といたしましては、行政の広報体制のさらなる多様化を求めてまいります。 |
| 8 | | グループワーク | 伊佐区では防災行政無線を日常的に使っているのですが、それが聞こえないという声が多くて、今年度か来年度、できたら今年度に整備をしていきたいので、ぜひみなさんの力をお貸してください。 | 防災行政無線について市当局に確認したところ、災害発生時には最大音量で流れる設定となっている一方で、普段の自治会の放送等については最大音量ではないが、近隣住民から音量が大きいとの問い合わせもあり悩ましい状況ですので、より良い方法を模索していきたいとの説明がありました。 議会といたしましては、LINEやSNS等による文字情報の発信の強化等、放送が聞き取れなくても内容が確認できる仕組みを構築するなど、災害発生時に確実に伝わる防災広報の実現に向けて、市当局へ申し伝えてまいります。 |
| 9 | 市内 | 我如古 | 4. 市の職員がまず、地域把握を行い地域を指導するような立派な職員を養成してほしい。 | 職員研修について市当局に確認したところ、職員が机上の事務だけでなく現場を知る重要性を認識するため、今年度から地域フィールドワーク研修を実施する予定であり、市民のみなさまと同じ目線に立ち、地域の魅力を引き出す支援ができる職員を育てることを目指していくとの説明がありました。 議会といたしましては、職員が地域の魅力を見つけ出し、市民のみなさまとともに課題を解決できる市民協働の体制が構築できれば、より良い市政の基盤になると考えています。 今回の御意見を当局へ申し伝えてまいります。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|-----|--|---|
| 10 | 市内 | 我如古 | 旧交通裁判所の建物が5年以上空いています。宜野湾市役所の分室など検討していただけますか。 | <p>旧交通裁判所の建物について市当局に確認したところ、現在の本庁舎執務室の狭あい化を緩和するため、令和7年度に国から当該建物を取得し、市の分庁舎として令和9年度中の供用開始に向け、準備を進めているとの説明がありました。</p> <p>議会といたしましては、令和9年度中の供用開始に向けて、改修工事等が計画通り適正に進められるよう、引き続き注視してまいります。</p> |
| 11 | 市内 | | 産後ケアの意見出しました。上の子のあずけるところに困って、特に宿泊つかえないママ、多くいます。(上の子も一緒に泊まるとかうれしい) 親せきが県内、近くにいないママたちに、より救いの手がほしいです。子育てしやすい宜野湾市に期待しています。 | <p>産後ケアについて、市当局に確認したところ、現在本市が契約している産後ケア施設は15施設あり、そのうち宿泊型を実施しているのは5施設であることを確認しています。アンケートにて「予約が取りにくい」、「施設を増やしてほしい」という要望があったことを受け、令和8年度から契約施設数を8施設から15施設へと大幅に拡充しており、里帰り先(離島や県外含む)でケアを受けた場合でも、一旦自身で支払った後に市へ請求できる償還払い制度を設けており、より柔軟な利用を可能にしていると回答がありました。</p> <p>上の子の同伴については、現在は2施設利用可能ではありますが、安全管理上の理由で受け入れできない施設もあるとのことでした。</p> <p>議会といたしましては、一人で育児を抱えがちなお母さんたちの救いの手となるよう、引き続き産後ケア事業の充実と、子育てしやすい環境整備への御意見を市当局へ申し入れるとともに、今後の動向を注視してまいります。</p> |
| 12 | 市内 | 大山 | <p>2. 大山小学校交通安全対策(正門通り及び大山仲通り)</p> <p>大山小学校及び大山子ども園の児童の送迎に伴い近隣住民が被る迷惑やトラブルが常態化しているため、正門通り及び大山仲通りの交通安全対策を求める。</p> <p>以下の案が関係者から寄せられております。市当局において効果及び影響を調査の上ご検討をお願いいたします。</p> <p>案)① 登園登校時間の車両侵入規制(移動式バリケード設置など。近隣住民は通行可。)</p> <p>② 登園登校時のカラーコーン設置</p> <p>③ 大山小正門通りにポストコーン設置(常設となると別の問題が発生する可能性あり)</p> <p>※設置する前に付近住民への説明会と意見交換の場を設けてほしい。</p> <p>④ 正門側から仲通りへの通り抜け対策。</p> <p>⑤ 警察への巡回強化依頼 など。</p> | <p>大山小学校交通安全対策について、市当局に確認したところ、登園・登校時間帯における正門前の通りや大山なか通りでの車両混雑、路上駐車、通り抜け車両によるスピード出しなどが原因による、近隣住民への迷惑や安全上のトラブルが発生している現状について認識しているとのことでした。警察の巡回も行われておりますが、駐停車を行う車両が一定数おり、抜本的な解決には至っていないとの回答がありました。</p> <p>特定の時間帯の車両進入規制、ポストコーン設置に関しては検討中であり、近隣住民の中には生活環境の変化を懸念して反対する声もあり、自治会を交えた慎重な合意形成が必要であるとのことでした。</p> <p>また、毎朝7時半から小学校・こども園の職員が立哨を行い、カラーコーンを設置して車両の減速を促すことや希望があれば保育士が入り口まで迎えに行き、路上駐車の時間を短縮するなどの工夫を行っているとの説明がありました。</p> <p>御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会としましても、今後の動向を注視してまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|----|--|--|
| 13 | 市内 | 大山 | <p>7. 大山小学校地域連携室整備及び改善について 子どもの居場所として大山小学校の仮地域連携室が使用されているが、下記の課題がある。 ①トイレがないため、離れた体育館へ行く必要がある。雨の際は特に不便である。 ②水道設備が不十分。近隣の小学校と比較して明らかに差があり同水準の整備が必要。 以下、大山小学校からの要望 ※資料添付あり（地域連携室活用計画）</p> | <p>市当局に確認したところ、大山小学校の地域連携室におけるトイレや水道設備の課題について認識しており、令和8年度に体育館の大規模改造およびエレベーターのバリアフリー化改修の実施、令和9年度以降に校舎の大規模改造を予定しており、このタイミングに合わせて地域連携室の機能確保と改善に向けた整備を行う計画を予定しているとの説明がありました。 近年の他校（志真志小、はごろも小、普天間小など）の事例を参考に、地域開放の際に調理室と隣接させるなど、多目的に利用できるスペースとしての整備を目指し、学校側や地域、自治会等の意見を改めて聞き取り、トイレや水道設備など、居場所として必要な機能を計画に反映させていくとのことです。 御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会としましても、今後の動向を注視してまいります。</p> |
| 14 | | 会場 | <p>宜野湾市各地に児童センター・児童館があるのですが、そちらの指定管理であったり、民営化という流れはあつたりするのかどうかお聞きしたい。ちょっと、前の仕事柄、児童センターに関わる機会があり、私が関わっていた児童センターの傾向ですが、5年前に比べて利用児童が減っているのかなという印象を受けていますので、その辺も含めて、指定管理であったり民営化の予定があるかどうかを教えてくださいたいと思います。 児童センター・児童館というのは、朝10時から開いていて、ただ子供たちが遊べる場所ではなくて、不登校児童も来ている例もあつたりして、不登校児童への受け皿にもなり得ると思うのでぜひ積極的に議論していただければと思います。</p> | <p>市当局に確認したところ、公立施設としての活動制限（開館時間等）の緩和、より市民が利用しやすい多様なサービスを展開するための専門性のある職員の確保が年々厳しくなっており、安定した運営を継続するためにも民間の活力を導入する必要があると感じているため、「第8次宜野湾市行政改革実施計画」に基づき、令和10年度からの指定管理者制度の導入を目指して今年度から準備を進めているとの回答がありました。 児童センターが朝から開いていることで不登校児童にとっても心理的なハードルが低い逃げ場やシェルターとしての役割を果たしており、また、指定管理移行の際には、夕方6時以降の中高生の居場所づくりを含め、さらに柔軟に子供たちのニーズに応えられる体制づくりを検討していき、市と運営者が調整を重ね、サービスの質を維持・向上させていく方針とのことです。 御意見を当局へ申し入れてまいります。</p> |
| 15 | | 会場 | <p>認定こども園の時間が大分延びていて、8時15分から7時15分スタートだったり、夜もちょっと遅くまでなつたり、土曜保育も始まるということで、この時の先生たちの確保とか、今いる先生たちはどういう風に思っているのかなというのが疑問に思いました。</p> | <p>市当局に確認したところ、市内9カ所の幼稚園のうち5カ所を民間（公私連携）に移行することで、公立園（4カ所）に正規職員を集約することが可能となり、職員確保に支障はない状況であり、公私連携園についても、市が法人を募集する際に「余裕のある人員配置（1クラス複数担任制の徹底）」を応募条件として提示し、体制を整えているとの説明がありました。 議会といたしましては、保育時間の延長が保護者の利便性を高める一方で、教育・保育の質が低下しないよう、また、先生方が過度な負担なくいきいきと働ける環境が維持されているか引き続き注視し、必要な支援を当局に求めてまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|--|--|
| 16 | | 会場 | <p>孫が、別の保育園に0歳児通っておりましてので、いろいろ聞きたいなど思っております。今校区としては、浦添市になりますけれど、私は大謝名、真志喜中校区、大謝名小学校なのですが、先ほどおっしゃったように受け皿の方で、たとえば、仮に大謝名幼稚園だと、今ですと3歳から5歳なんですかね。ということは、1クラスずつなんですか。クラスが増えて、施設がそれを賄えるのでしょうか。人数が多くなったらですね。要は、2歳児まで別の保育園で、3歳児からは大謝名幼稚園で言うんですか、こっちのほうに通わせたいなど思っていて、その辺の受け皿はどのようになるのかと思っています。キャパ、収容人数とかもあると思うのです。その辺が全部、収容いろいろOKとか良い条件が書いてあるので、とても嬉しいなど思っているのですが、その辺の需要と供給というんですか。その辺のバランスはどうなっているのかと思います。これからいろいろ詰めるところあると思います。分かる範囲で教えていただければと思います。よろしくお願ひいたします。</p> | <p>市当局に確認したところ、大謝名幼稚園は、令和9年4月1日より、民営化され「大謝名認定こども園」に移行します。全体の定員は95名となる計画で、そのうち、3歳児の定員は20名を予定しています。大謝名・真志喜中学校区において、2歳児までの保育園から3歳以降に転園を希望される際の受け皿として、下記の近隣施設（0歳～5歳児対象）でも対応が可能であり、市のホームページでは、各施設の空き状況を更新して掲載しているとの説明がありました。</p> <p>議会といたしましては、地域の保育における「需要と供給」のバランスと保護者の皆様が希望するタイミングでスムーズに預け先を確保できるよう、体制整備と情報提供の充実を当局に求めてまいります。</p> <p>大謝名近隣3施設：ポケット保育園、花の子保育園、こがねの森保育園 宇地泊近隣2施設：ラポール保育園、マーシー保育園</p> |
| 17 | | グループワーク | <p>私たちは働き世代特に20代から40代の健康をもう少し考えていこうということで、健康ポイント事業に使える幅を増やしていきたいというものが挙がりました。その事例の一つとして、最近個人経営でできているジムが増えているので、その地域のジムを使えるように連携していただいて、この健康ポイント事業を貯めている人がもう少し安く市営のジムを使えたり、個人経営のジムが使えたりという風な感じで運動を身近にしていって健康寿命を延ばしていける事業がポイントをいただきました。</p> | <p>市当局に確認したところ、琉球大学や沖縄セルラーと連携し、健康アプリを活用した市民の主体的な健康行動を促すプロジェクトを実施しており、特定健診の受診や日々の歩数、体重・血圧の入力、食事記録、健康イベントへの参加などにより、1人あたり年間最大3000ポイントが付与され、貯まったポイントは、民間ポイント（Pontaポイント等）に交換して利用する仕組みとなっているとのことです。</p> <p>市営ジムの割引や民間ジムとの連携は、運動を始めるきっかけ作りだけでなく、地域経済の循環の観点から有効な手法の一つであると認識しており、令和8年度に予定している商工会議所等と連携した職域向け健康づくり支援の中で、地元事業者のニーズを把握し、持続可能な仕組みとなるか調査研究を進める方針との回答がありました。</p> <p>御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会としましても、今後の動向を注視してまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|---|--|
| 18 | | グループワーク | 私は真志喜に住んでいるからではないのですが、市立博物館の備品が壊れていて、特に体験型というのですか、土器のものが子供にパズルのように合わせていくものが壊れていて、最後まで遊べないのです。そういうものを修繕してほしいというところを皆さんから支持を受けて発表しました。 | 市当局に確認したところ、博物館内には土器のパズルとして計3台が設置されていますが、いずれも破損やピースの不足等の不備はございませんとの説明がありました。 議会といたしましては、利用者への案内方法のあり方を含め、博物館が子供たちにとって魅力的な「体験の場」であり続けるよう、備品の適切な管理はもちろん、利用者が迷わずに最後まで楽しめる環境づくりの参考とさせていただきます。 |
| 19 | | グループワーク | 今子供たちが、たとえば県外とか国外に行くチャンスが結構多く、その時に子供たちが伝統芸能となった時に、いろいろ子供たちが外国人に伝えることがとてもいいと思っております。現状いろんな面で、たとえば、大謝名の獅子舞とかいろんなものがあるのですけれども、それを宜野湾市の方が全員子供たちに教授する形とかあってもいいのかなと、その辺も含めて取り入れてほしいなと思っております。 | 市当局に確認したところ、現在の学校教育では、沖縄県の伝統芸能であるエイサーや空手が授業の一環として、運動会、学園祭などの行事に取り入れられており、伝統芸能に触れる機会が設けられています。また、地域の青年会や伝統芸能保存会と連携し、地域独自の芸能がある場合は、講師を招いて指導を受け、地元の芸能を学ぶ機会を作っているとの説明がありました。 子供たちが自らの地域の伝統芸能を学び、それを県外や国外で発信することは、文化の継承および国際交流の観点からも非常に有意義であり、議会といたしましては、子供たちが郷土の文化に誇りを持ち、県外・国外の舞台でも自信を持って伝えられるよう、引き続き学校や地域と連携した伝統芸能教育の充実に向けて参考とさせていただきます。 |
| 20 | | グループワーク | 沖縄の歴史とか「しまくとうば」を小学校から教育の授業で取り入れてほしい。5月15日の復帰が今週来るのですが、高校生でもほとんどが知らない。ましてや、小学校の父兄でも知らないと思うのですが、そういうことを教育で教えて欲しいと思っています。それと、うちな一言葉、残して欲しいと思いますので、教育現場で「しまくとうば」と沖縄の歴史を取り入れて欲しいなと思いました。 | 市当局に確認したところ、日常会話の簡単な挨拶（食事の際の挨拶など）を通じて、日常的に触れる機会を設けており、また社会科の授業において、沖縄の偉人などに関する調べ学習と合わせて沖縄の歴史を学ぶ機会を継続して設けているとの説明がありました。 さらに市民向け講座として、令和8年度には、親子で楽しめるしまくとうば講座や初心者向けしまくとうば講座を実施する予定であるとのことで、議会といたしましては、沖縄の歴史や「しまくとうば」が世代を超えて継承されるよう、学校現場での工夫と地域や家庭を巻き込んだ教育環境の充実を引き続き当局に求めてまいります。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|---|---|
| 21 | | グループワーク | <p>給食費無償化を公立学校だけでなく私立に通うにも適用して欲しいと意見について。 今年の春から無償化給食が始まっていますが、私学の子供達も教育は同じですので、ぜひ無償化をお願いします</p> | <p>市当局に確認したところ、私立・国立小学校において本市では令和7年度に引き続き、1人あたり月額2,700円を上限として助成を行っており、沖縄県による助成も開始され、市の助成と合わせることで、保護者の負担額は以前に比べて大幅に軽減されているとのことです。また、中学校の給食費に関しては、私立・国立に対して県からの助成が一定程度受けられることから、市からの助成はなく、公立学校においては県補助を財源とした半額助成により現在は半額自己負担となっている状況です。 議会といたしましては、すべての子育て世帯の負担軽減という観点から、引き続き国の動向や県の助成状況を注視し、公立・私立のバランスを考慮した実効性のある支援のあり方を当局に求めてまいります。</p> |
| 22 | | グループワーク | <p>高齢者暮らしについて 父が90歳あまるのですが、高齢者の医療費、保険料が高いなと感じていますので、そのへんがどうにかなったらいいなと話しています。 あと福祉サービスの介護認定に関しても1カ月、2カ月とか、ちょっと時間かかりすぎているのではないかと。制度が制度なのでどうなのかわかりませんが、職員のみなさんには頑張ってもらって、そのようにできればいいなと思いました。</p> | <p>市当局に確認したところ、保険料については「均等割」と「所得割」の合計で決まり、所得が低い世帯に対しては、均等割額を最大7割、5割、または2割軽減する措置が講じられています。なお、保険料率については、法令に基づき保険者である沖縄県後期高齢者医療広域連合が被保険者数や医療給付費等の見直しを考慮し、2年に1度見直しを行っており、医療費についても、法令の定めにより所得水準に応じて3割、2割または1割の自己負担割合が設けられていると回答がありました。 介護認定に時間がかかりすぎている理由については、法令等に基づき速やかな処理に努めていますが、実際には申請ごとに様々な状況が生じるため、一定の期間を要するケースがあります。その主な理由としては、主治医意見書の回収に時間を要することや、入院中の申請で状態が変動し退院後の調査が必要になることなどが挙げられるとのことです。 期間短縮に向けては、主治医意見書の早期提出の依頼や審査会の迅速な開催、書類が揃い次第速やかに審査できる体制を整えるなど改善に努めているほか、進行の早い病気（がん等）など緊急を要するケースについては、速やかな調査や迅速な認定が行えるよう柔軟な体制をとっているとの説明がありました。 御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会としましても、今後の動向を注視してまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|---|---|
| 23 | | グループワーク | <p>私は4歳の子供がおり、保育園のママ達から聞く話なのですが、兄弟で違う保育園に通っているとか結構いるのです。朝の忙しいときに、朝も早起きして子供も突き立てながら、2カ所、3カ所保育園回るのがすごく大変なのです。それを市民の声の代表としてこの場でお伝えしたいと思ってきました。保育園待機児童も解消されているとはいえ、第1希望、第2希望に入れないお母さんたちがいっぱいいます。それもちょっと考えながら行政の方は検討してほしいと思います。よろしく願います。</p> | <p>市当局に確認したところ、兄弟姉妹が別々の園（2カ所以上）に通っている世帯は全体の18.8%であり、一方、同じ園に通えている世帯は81.2%となっており、この数値は県内11市の中でも那覇市に次いで2番目に高い水準であり、全体の約9割が第2希望までに入所できていますが、特定の園への希望や、年齢ごとの空き状況の差により、どうしても希望に添えないケースが発生しているとのことです。</p> <p>兄弟姉妹が同じ園に入りやすくなるよう、選考の際に加点措置を設けたり、一旦別々の園になった場合でも、次年度の一齐入所申込時に転園届を出すことで、改めて同じ園に通えるよう優先的に調整を行う仕組みを運用しており、引き続き柔軟な入所調整と丁寧な情報提供をおこなっていくと説明がありました。</p> <p>御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会としましても、今後の動向を注視してまいります。</p> |
| 24 | | グループワーク | <p>医療ケア児について 校内で移動するたびに階段があって、もうこの一区画しか移動できないと他のほうでもいろいろ聞くので、宜野湾小学校以外でも。それをどうにかしてほしいなと思います。宜野湾小学校の校長先生にもよくしてもらっているの、とてもありがたいと思っています。</p> | <p>市当局に確認したところ、市内全ての小中学校をバリアフリー化することを目指しており、現在対応できていない4校（大山小、普天間第二小、宜野湾小、長田小）について、順次改修を進めており、令和8年度に大山小学校および普天間第二小学校において、車椅子に対応したバリアフリーエレベーターへの改修の実施、令和9年度に宜野湾小学校において、夏休み期間を利用したエレベーターの改修計画を進めており、医療的ケアを必要とする児童の在籍の有無にかかわらず、計画的に整備を進める必要があると考えていると説明がありました。</p> <p>御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会としましても、すべての子供たちが校内を自由に移動ができ、共に学べる環境づくりを当局に求めてまいります。</p> |
| 25 | | | <p>児童園の建設</p> | <p>市当局に確認したところ、宜野湾市内に「児童園」という名称の施設は存在してないとのことでした。</p> <p>参考として、児童養護施設は、沖縄県が所管し、設置・認可を行っており、社会福祉法人が運営しているケースが一般的となっております。</p> <p>また、児童センターは、市内9つの小学校区のうち、現在6カ所に設置されており、未設置の3校区のうち、普天間小学校区については交流拠点内に児童館機能も併設可能かどうかの調査・検討を継続していると説明がありました。</p> <p>議会活動の参考とさせていただきます。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|---|---|
| 26 | 市内 | 真栄原 | <p>①宜野湾市中央公民館の正面に入って、左側ドアから外へ出られます。外のスロープを活用しています。街燈も3本つけて（壁に設置）もらいましたがあと1本はつけて下さい。設置可能な壁柱もあります。スロープの途中から以降は暗いです。</p> <p>② [REDACTED] ですが、7時開始です。何度もお願いしていますが、ドアの錠を以前のように6:45頃には開錠して下さい。</p> <p>公民館で活動していたサークルは80を超えていましたよ。現在は20数サークルでしょうか？公民館の補修工事中に外の場所でごんばって、戻ってきたらなにもかもが規制だらけです。市の教育行政、生涯学習課に不信を覚えます。</p> | <p>市当局に確認したところ、当該スロープには、現在3本の街灯が設置されており、市当局が現地を確認したところ、一定の明るさは保たれているとの認識であり、街灯をさらに1本追加することによる照度改善の効果や、予算等との課題により、現時点ですぐに増設を実施することは厳しいとの回答がありました。</p> <p>公民館の利用規定では、準備や片付けを含めた時間内での利用が原則ですので、15分以上前からの開錠については、有料で利用している他の団体との公平性や、管理責任の観点から現在はお断りしている状況であります。また、サークル数の減少した主な要因として、コロナ禍による解散、空調改修工事に伴う約1年半の休館による他施設への移転・定着などが挙げられるとのことでした。</p> <p>御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会としましても、今後の動向を注視してまいります。</p> |
| 27 | 市内 | 我如古 | <p>2. 民生委員の高齢者訪問が市予算が組まれて実施されていた。しかし、これがなくなって約15年になる。再度計画して、民生委員が地域の介護者の認識できるように配慮してほしい。</p> <p>3. 地域の危険場所チェックもなくなっている。もっと地域の情報把握をしてほしい。</p> | <p>市当局に確認したところ、「約15年前の予算を伴う訪問」は、当時の介護長寿課が実施していたものと推察されます。当時は、独居老人や高齢者夫婦世帯の実態を把握するための調査事業として予算化されていました。国の方針としても、かつての全件調査のような手法は見直され、現在の介護保険制度における総合事業などの仕組みへと移行しています。</p> <p>現在は、市から社会福祉協議会に委託している「地域支え合い活動委員会」がその役割を実質的に担っています。この委員会には自治会長、民生委員、地域包括支援センターの職員が参加しており、地域で気になる高齢者世帯の情報共有や見守りを行い、今後もより円滑に活動できるよう配慮していく方針とのことでした。</p> <p>御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会としましても、今後の動向を注視してまいります。</p> |
| 28 | | グループワーク | <p>エイサー補助金を出してほしい</p> | <p>市当局に確認したところ、本市では現在、各地域の青年会に対してではなく、以下の団体に補助金を交付しています。宜野湾市青年連合会に年間60万円、青年エイサー祭り実行委員会に通常は年間65万円ですが、令和8年度は30周年の記念事業として50万円を上乗せし、計115万円を交付する予定です。</p> <p>引き続き、市青年連合会の育成を図るとともに、市青年エイサー祭りを支援するなかで、そこに集う地域の青年会と青年エイサーの活性化に努めてまいりたいとのことでした。</p> <p>地域の伝統芸能の継承として御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会といたしましては、エイサー活動を支える青年会が持続可能な形で活動できるよう、引き続き補助金のあり方や支援の拡充について注視してまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|---|---|
| 29 | | グループワーク | 伝統芸能公演の活性化 観客増員活動 | <p>市当局に確認したところ、市文化協会と協力して芸能公演や文化祭を開催していますが、来客層が高齢者に偏っており、観客の広がりや限定的事業であることなどを課題として認識しており、ポスター掲示などの協力は行っているものの、さらなる広報活動の必要性を感じているとのことです。</p> <p>伝統芸能公演の活性化に向けた施策として市主催で令和8年9月に「しまくとぅばオーケストラ」の開催を予定しており、沖繩の民話や昔話を「うちなーぐち」の語りと映像・生演奏で読み聞かせを行い、感性や想像力を育む講演となっているとの説明がありました。</p> <p>御意見を市当局へ申し入れるとともに、議会といたしましては、伝統芸能が単なる保存の対象ではなく、市民が誇りを持って親しめる文化として活性化するよう、引き続き当局へ実効性のある施策を求めてまいります。</p> |
| 30 | 市内 | 野嵩 | 道の凸凹 車のサスペンションが腰を傷める。上下水道工事するたびに道が凸凹です。道幅狭い。 | 市民がより暮らしやすい道路整備や、適正な上下水道工事に向けて取り組むよう御意見を市当局へ申し入れてまいります。 |
| 31 | 市内 | 喜友名 | 交通標識や名所案内の道路標識があまりに古くてほぼ読めないものがとても多いです。観光客にもなんの助けになっていないし、何より非常に見苦しいと思います。少しずつでも予算を組んで、新しい標識へと取り替えていただきたいです。よろしく願い致します。 | 交通標識や名所案内の道路標識に関しましては、基本的には道路管理者へ直接連絡したほうがスムーズとのことです。市へ連絡があれば、市を通して道路管理者へ連絡することも可能である旨確認しております。御意見に関しまして、市当局へ要望があったことを申し入れてまいります。 |
| 32 | 市内 | 大謝名 | 宜野湾市に一年を通して通えるプールがなく困っています。健康増進の為プール通いたいのですが、宜野湾市ではあまりに宜野湾しかありません。冬場は閉まっているし、問い合わせをしたら通常のプール利用もいつでも使える状況ではない様です。近隣では浦添市のまじゅんらんのプールが近くなので通っていますが、当たり前ですが市外料金です。新しく市内にプールの建設ではなく、せめて近隣のプールが通いやすい料金ならいいのになと思っています。 | <p>市当局に確認したところ、市民の皆様が身近な場所でスポーツや健康増進に親しめる環境づくりは大変重要な課題と認識しているとのことです。新たな公共プールの建設には多額の建設費や、管理運営費といった財政的な負担に加え、建設用地の確保など課題が多く困難な状況であるとのことです。近隣の市町村の施設を本市民でも同条件で利用可能となる取組や市内の民間プールの活用など、調査研究してまいりますとの説明がございました。</p> <p>また、現在5月から10月と利用期間が定められているマリン支援センターの利用期間を延長出来ないかの検討も行っていくとのことです。</p> <p>議会としましても、調査研究しながら取組を注視してまいります。また、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|-----|--|---|
| 33 | 市内 | 大謝名 | いつみても道路の草が生え放題、観光立県をうたう以上、市、県で予算を付けてきれいにしたいです。 | 市道における街路樹等の伐採については樹木維持管理業務委託を行っており、その中で計画を立てて行っているとのことや、車道や歩道に越境した草木の除草については、職員にてパトロールを行って現状把握を行い、課に所属する作業員にて対応している旨確認しておりますが、要望が多く即日対応というのは難しい状況とのことでした。御意見に関しまして、市当局に対し、雑草が生えないよう人工芝を敷く、もしくは根から取り除く雑草駆除を申し入れるとともに、要望があったことを申し入れてまいります。 |
| 34 | 市内 | 宜野湾 | コミュニティバス運行の実現を！ タクシーの台数が減っているように思います。普天間基地をぐるっと一周だけでいいから、あると助かります。沖縄の路線バス初乗り運賃は190円なので、150～200円程度で一日にせめて2本(朝、夕方16時頃)だけでもいいからあると便利かと思います。 | 市当局に確認したところ、コミュニティバスについては、平成23年当時、公共交通空白地域の解消、路線バスを補完する環状交通の確保、福祉サービスの向上といった観点から導入に向けた検討を行ってまいりましたが、財源確保が大きな課題となり、導入に至らなかった経緯があるとのことでした。また、市内においては国道を中心に路線バスが多く運行しており、市内一周となるとバス事業者との合意形成が難しいとのことでした。一方で、今年度から本市南地区を対象としたオンデマンド交通の実証運行を予定しており、実証運行による分析等を進め、本市にとって望ましい公共交通サービスのあり方を検討していくとのことでした。議会としましても、地域公共交通について調査研究しながら取組を注視してまいります。また、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 35 | 市内 | 我如古 | 資源ゴミ(空缶・ダンボールについて) 現在の空缶・ダンボール回収ですが、市が回収する前に一般の方が、朝の通学通勤時間に回収を行なっているのを毎週見ます。特にお年寄りが、通学路を危険な運転で、小学生と接触ギリギリな運転する方も多々見ます。事故が起きてからでは遅いので、那覇市のように、一般の方が回収不可にする事は可能でしょうか。資源ゴミは市にとっても財源になるかと思しますので検討をお願いします。 | 現時点での対応としては、早朝パトロールを実施し、行為者に対し注意、指導を行っている状況であることや、パトロールは通報のあった地域ならびにその周辺エリアを重点に行っている旨確認しておりますが、市全域までは網羅できていないため、今後は巡回数を増やす等のパトロールの強化を行い、快適な生活環境の保全に努めるとのことでした。御意見に関しまして、市当局へ要望があったことを申し入れてまいります。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|-----|--|--|
| 36 | 市内 | 真栄原 | サンエーV21食品館佐真下店近くのT字路の横断歩道に信号機の設置を希望します。 以前、信号機の設置が厳しいと返答があったようですが横断者注意喚起灯(ぴかっとわたるくん)や(ゆずるくん)の設置について考えていただきたいです。(現在は横断旗で渡っていますが破損や紛失が多く地域の自治会に連絡して補充してもらっています) | 市当局に確認したところ、信号設置の設置につきましては、宜野湾警察署に要請を行っていますが、信号機を設置することにより、新たな交通渋滞の発生が懸念されるため、現在の運用が適切との回答をいただいているとのことです。横断者注意喚起灯の設置につきましては、現在設置を行っている他自治体への聞き取りを行っているとのことです。今後は設置の費用対効果を検証しながら、歩行者の安全安心な環境づくりに取り組んでいくとの説明がございました。 議会としましても、横断者注意喚起灯の設置について調査研究まいります。また、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 37 | 市内 | 真志喜 | 各自治会活動が活発になるように自治会員数だけでなく、活動を頑張っている自治会には行政補助金が増え、そうでない自治会は行政補助金が減る制度に変えていくべき、国際大学が提唱した各取り組みをベースに評価すべきと考える。 | 市当局に確認したところ、令和8年度より、10万円を上限に「子ども向けイベント補助金」を創設しており、沖縄国際大学との連携プロジェクトにより提唱されております「子育て支援」の提言と合致すると考えているとのことです。今後につきましても、自治会活動に応じた補助金のあり方について調査研究していくとのことです。 議会といたしましては、ソーシャルインパクトボンド制度を活用するなど、自治会と行政だけでなく専門的な人材も活用しながら調査研究に取り組んでいただくよう申し入れるとともに、御意見に関しまして市当局へ申し入れてまいります。 |
| 38 | 市内 | 伊佐 | 高齢化が進むと誰しも車の運転が難しくなると思います。ましてや宜野湾市の真ん中に基地があり、遠回りで目的地に着かなければならない状況もあります。したがって、市内一周のマイクロバスを営業して頂けないでしょうか？特に大型スーパー店舗前停車出来るとよい。検討お願いします。 | 市当局に確認したところ、コミュニティバスについては、平成23年当時、公共交通空白地域の解消、路線バスを補完する環状交通の確保、福祉サービスの向上といった観点から導入に向けた検討を行ってまいりましたが、財源確保が大きな課題となり、導入に至らなかった経緯があるとのことです。また、市内においては国道を中心に路線バスが多く運行しており、市内一周となるとバス事業者との合意形成が難しいとのことです。 一方で、今年度から本市南地区を対象としたオンデマンド交通の実証運行を予定しており、実証運行による分析等を進め、本市にとって望ましい公共交通サービスのあり方を検討していくとのことです。 議会としても、地域公共交通について調査研究しながら取組を注視してまいります。また、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|-----|--|---|
| 39 | 市内 | 我如古 | サンエー21佐真下店付近、現在、該当箇所には街灯が設置されておらず、夕暮れ時や夜間に横断歩道を利用する歩行者が非常に見えにくい状況となっております。特に、児童や高齢者などの横断者の確認が遅れ、交通事故につながる危険性が懸念されます。地域住民が安心して通行できる環境整備のため、当該箇所への街灯設置について、ご配慮くださいますようお願い申し上げます。 | 市当局に確認したところ、当該箇所について現地調査を行ったうえで、自治会と調整して実施していきたいとのことでした。御意見は今後の議会活動の参考とさせていただきます。 |
| 40 | 市内 | 真志喜 | <ul style="list-style-type: none"> 市道の交差点の混雑がはげしい。(真志喜) 1.5車線で整備し混雑を解消してほしい。 | 市民がより暮らしやすい道路整備に向けて取り組むよう御意見を市当局へ申し入れてまいります。 |
| 41 | 市内 | 普天間 | <ul style="list-style-type: none"> 猫のフン害 空き家対策 コミュニティーバス | <p>市当局に確認したところ、コミュニティバスについては、平成23年当時、公共交通空白地域の解消、路線バスを補完する環状交通の確保、福祉サービスの向上といった観点から導入に向けた検討を行ってまいりましたが、財源確保が大きな課題となり、導入に至らなかった経緯があるとのことでした。</p> <p>一方で、今年度から本市南地区を対象としたオンデマンド交通の実証運行を予定しており、実証運行による分析等を進め、本市にとって望ましい公共交通サービスのあり方を検討していくとのことでした。</p> <p>議会としても地域公共交通について、調査研究しながら取組を注視してまいります。</p> <p>次に猫のふん害につきまして市当局に確認したところ、現場調査等を実施の上、個別の相談に応じた対応を行っているとのことでした。対策としましては、相談者へ忌避剤の紹介や、飼い猫であれば飼い主への指導を行っているとのことでした。</p> <p>最後に空き家対策について市当局に確認したところ、空家特措法及び空家等対策計画に基づき、現地確認、所有者調査、所有者への助言や指導を実施しているとのことでした。</p> <p>御意見は今後の議会活動の参考とさせていただきます。</p> |
| 42 | 市内 | 野嵩 | 空家が多く、8年前から市に要請しましたが指導で終わっており何か条例を作してほしい。 | <p>市当局に確認したところ、条例の制定につきましては、空家特措法との役割を整理しつつ、本市の地域実情に応じた運用体制、緊急対応、利活用施策及び庁内連携体制を総合的に整理し、段階的に検討を進めることが重要であると考えており、県内他自治体の制定状況を調査研究し、検証していると説明がございました。</p> <p>議会としましては、空家等の様々な問題については承知しているところですが、市当局に対し、条例制定を実施し空家等の問題解決に向けて実現するよう提言してまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|-----|--|---|
| 43 | 市内 | 宜野湾 | 宜野湾マクドナルドの隣坂道 市道の中に里道と私有地があり、通学路や生活道路として使用しており、急な坂道でころんだ人もいてあぶない。私有地を市が買いあげて、スベリ止舗装や手すりなどを設けて整備してほしい。 | 当該箇所について、市民がより暮らしやすい道路整備に向けて取り組むよう御意見を市当局へ申し入れてまいります。 |
| 44 | 市内 | 嘉数 | 嘉数ハイツ 川沿いの樹木が伸び放題で困っています。傾斜が有り、地域の方々は、後期高齢者で危なくて出来ないと言われました。本当に危ない場所です。伐採してください。宜しくお願いします。 | 市当局に確認したところ、空地の適正管理や土地、建物等の清潔保持の観点から、市民等からの相談に基づき、土地等の所有者又は管理者に対して適正管理の通知等を行っているとのことです。御意見では詳細な場所が特定できませんので、市の担当課から嘉数ハイツ自治会へ連絡を行い、詳細について確認していただくとのことです。 御意見に関しまして、市当局へ要望があったことを申し入れてまいります。 |
| 45 | 市内 | 普天間 | 道路の大幅工事を進めて、交通状態につながる施策が出れば良いと思います。 | 議会といたしましては、市民がより暮らしやすい道路整備に向けた市当局の施策を注視しながら、御意見は今後の議会活動の参考とさせていただきます。 |
| 46 | 市内 | | ・最近外国人の方が多く市民になっているようですが、住宅借用等で地域の方々と問題はないですか？ ゴミ・そう音 市民税負担してありますか。 | 市当局に確認したところ、ごみの出し方に関する英語版のパンフレットを作成するなど、外国人在住者へも丁寧な案内に努めており、近隣から相談等があった場合には訪問にて説明を行うなど、本市のごみの出し方について理解をお願いしているとのことです。また、騒音問題に対する相談について、外国人に限る問い合わせはないとのことです。御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 47 | 市内 | | ・交通の件時差信号を矢印に変更してほしい。社協かねひで前 宜中前等 | 市当局に確認したところ、右折矢印信号機の設置には両方向に右折レーンが設置されていることが必要なため、現在の運用が適切であると沖縄県警より回答があったとのことです。 議会としましては、今後は時差式信号機の時間を長くするなど検討するよう市当局へ求めるとともに、御意見を市当局へ申し入れてまいります。 |
| 48 | 市内 | 大山 | 3. 大山小学校裏手の「廃品置き場問題」の早急な解決 令和8年1月末頃から 大山小学校裏手の空き地（私有地、元県有地）に廃品が置かれはじめ、現在は敷地から溢れるぐらいに山積みとなっている。早急な解決を求める。 (環境対策課宛に要請文書提出済み) | 市当局に確認したところ、当該箇所については土地所有者お及び借地人に対し、廃品について撤去するよう指導を行っており、廃品については少しずつですが片づいているとのことです。撤去期間については法的義務はなく努力義務となっているため、いつまでに撤去を行う期間の設定は難しいとのことです。年内又は年度内には撤去が完了する見込みとのことです。 議会としましても、今後の進捗について注視してまいるとともに、市当局に対し当該箇所の早急な改善を求めるとともに、御意見を申し入れてまいります。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|----|---|---|
| 49 | 市内 | 大山 | 4. パイプライン一部道路拡張 について (大山2丁目 付近) ※添付写真あり (大山 2 丁目) 付近のパイプライン道路について、一部が狭窄しているため車両の接触報告があり危険である。宜野湾市による道路拡張を要請する。 | 市当局に確認したところ、現時点で道路拡張の予定は無いとのことでした。理由としましては、樹木の剪定について定期的に地主様が行っていることや、車両の速度抑制に繋がっているとのこと。当該箇所につきましては、車両の接触事故もあることから、市当局に対し対策を検討するよう申し入れるとともに、市民がより暮らしやすい交通環境改善に向けて取り組むよう御意見を市当局へ申し入れてまいります。 |
| 50 | 市内 | 大山 | 5. スクランブル交差点の横断歩道白線引きについて 大山6-10-4かねひで真志喜店付近、真志喜2-15-1 ピッピーの酒場前) 交差点の斜め向け (対角線) の横断歩道白線引きを希望。 | 市当局に確認したところ、当該交差点については、教育委員会主催の通学路合同安全点検でも毎年のように改善の要望があるが、斜め横断も可能にすることにより歩行者用信号機の青時間が長くなることから、車両の渋滞の発生が懸念されるとのこと。御意見に関しまして、要望があったことを市当局へ申し入れてまいります。 |
| 51 | 市内 | 大山 | 6. 道路補修割れ及び劣化について(大山6-) ※添付写真あり 一部里道及び水道管が通る道路に関して、割れ及び劣化が激しいため補修を要請する。 ※「宜野湾市私道整備補助制度」による地域での解決及び対応は困難が予想される。 一部里道及び水道管が埋設されていることから、宜野湾市での整備対応を検討していただきたい。 | 市当局に確認したところ、大山区自治会長様立ち合いにて現場確認を実施しており、自治会へ資材提供をする方向で進めていると回答がございました。市当局に対し対策を検討するよう求めるとともに、市民がより暮らしやすい道路整備に向けて取り組むよう御意見を市当局へ申し入れてまいります。 |
| 52 | | 会場 | 経済建設常任委員会の議会報告の新しい公共交通の形に関して、僕が勉強不足でわからなかったのですが、こちらは実際行っているサービスなのでしょうか。検索してみたら乗り合いのバスだとかを行うだとか、確認はできたのですが、予定なのか予算がいくら設けているのか、どちらに予算を支払うのか教えてほしいです。よろしくお願ひします。 | 市当局に確認したところ、「オンデマンド交通」とは、利用者の予約に応じて運行する乗合型の公共交通サービスで、決まったルートを定めるのではなく、予約に応じて所定の乗降場所を最短経路で運行する交通サービスとのこと。オンデマンド交通に係る予算は5,500万円とのこと。また、利用料金につきましては検討中となっており、7月開催予定の地域公共交通推進協議会において決定する予定になっているとのこと。議会としましても、地域公共交通について調査研究しながら取組を注視してまいります。また、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|---|---|
| 53 | 3班 | グループワーク | <p>嘉数ハイツにお住まいの方が普天間地域に行くための移動手段がない。そのためにコミュニティバスが欲しいというご意見がございました。嘉数ハイツは、すごい坂でもう本当に45度の、この道と思うぐらいの坂道で、まずバス停に行くにも、上に行くのか下に行くのかというほど、すごい場所に住んでおります。ですので、本当にこのコミュニティバス、それが昔は宜野湾市で走っていましたよね。嘉数ハイツをよろしく願い致します。</p> | <p>市当局に確認したところ、今年度から本市南地区を対象としたオンデマンド交通の実証運行を予定しており、実証運行による分析等を進め、本市にとって望ましい公共交通サービスのあり方を検討していくとのことでした。嘉数ハイツにつきましては、実証運行の対象地域であることから、是非オンデマンド交通実証実験をご利用していただきたいとのこと。議会としましても、地域公共交通について、調査研究しながら取組を注視してまいります。また、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。</p> |
| 54 | 1班 | グループワーク | <p>まず自治会についてですが、地域自治会の宣伝とあります。詳しく聞くと自治会は必要なのかなど、たくさん意見がございまして。あんまり意味がなかったのなら自治会費を払いたくない人もいます。そのため自治会の必要性をもっともっと訴えたら自治会員も増えていくのではないかとということで、自治会の宣伝をしてほしいという意見がございました。</p> | <p>市当局に確認したところ、自治会は地域の防犯活動、ミニデイサービス、高齢者世帯の見守り、草刈り、清掃活動など様々な活動を通じて、地域住民が協力しあい、課題解決にむけて取り組む組織となっており、このような自治会の役割や存在意義について、一人でも多くの市民がご理解頂けるように取り組んでまいりたいとのこと。御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。</p> |
| 55 | 1班 | グループワーク | <p>農家を守るということ。大山の方に農家さん多いと思うのですが、宜野湾市の場合、あまり農家が売り上げを上げていない状況があったり、新規参入がしにくいという側面もありますので、新規参入であったり、農家の方の生活を守る補助金メニューもないという風に伺っておりますので、その辺にも力を入れてほしい。</p> <p>農家を守るということを私は大事にしたいと思っていて、大山は素晴らしいターム畑があるじゃないですか。あれを今、都市開発で縮小しようとしている。それがすごくもったいないと思っています。あの農地に一度建物とか建ててしまったら、もう農地として使えなくなってしまうのではないですか。宜野湾市の財産ですよ。農地は今少ないので、この農地をしっかりと守っていききたい。そのためには、農家さんをしっかりと守らなければいけない。農家さんは、今やっぱり存続の危機にあると思いますか、後継者もなかなかいらっしゃらないですが、それはやっぱり手取りが少なかったり、生活が保障されていないというのが一番大きな原因だと思うので、その農家さんを守るために宜野湾市としてしっかりと生活を守っていくということが大事だなと感じています。</p> | <p>市当局に確認したところ、農薬購入補助事業及び農林生産組織育成補助事業として農業者が組織する団体への出荷対策、肥料高騰対策への補助金の交付を実施しているとのこと。議会としましても、農家を守ることの重要性は承知しているところでございます。今後の動向を注視しながら、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|---|--|
| 56 | 3班 | グループワーク | <p>一番得票数の多かった製造業の企業誘致をもっと取り組んでほしいという意見でした。</p> <p>私は宜野湾市に住んで35年くらいになり、あと宜野湾の事業所にいた関係もあり、なかなか製造業が少ない、物を作ったりそういった所がなかなかないので、是非議会ははじめ市当局といいますか、市民全体で、この製造業が盛り上がるような施策を、是非みんなと一緒に考えていければと思います。</p> | <p>市当局に確認したところ、都市計画により本市の用途地域の多くが市街化区域に定められており、その中で製造業に係る工場の建築が比較的柔軟に認められる「準工業地域」は、本市西海岸地域の大山区と伊佐地区となっており、企業誘致に活用できるまとまった市有地が不足していることから、製造業の誘致は現状厳しい状況にあるとのことです。</p> <p>しかしながら、製造業に限らず市内の産業振興を図ることは非常に重要であると考えているため、今後、進出希望企業等の情報があれば、どのような連携や取組が可能か検討してまいりたいとのことです。</p> <p>議会としましても、本市の製造業が盛り上がるようどのような取組が可能なのか調査研究していくとともに、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。</p> |
| 57 | | グループワーク | <p>自治会の参加を増やす行事の取組について。</p> <p>宜野湾市に住んで40年になりますが、やはり宜野湾市をまとめるには小さいところから、まず自治会からしっかり活動して頑張っていたきたいなと思いますので、そのためにはみなさんの協力で地域の方々を一人ずつ呼んで増やすというかたちと、あとやっぱりお金がかかるので、そこらへんのほうは行政のほうで頑張っていたきたいと思っております。よろしくをお願いします。</p> | <p>市当局に確認したところ、自治会の加入促進の取組につきまして、活動にかかる費用や公民館の維持管理費など様々な財政的負担があるものと認識しているところであり、自治会運営における財政的負担の軽減について、自治会長会とも協議を行いながらどのように軽減できるか検討していきたいとのことです。</p> <p>議会としましても、自治会加入促進に向けた取組について調査研究するとともに、市当局へ御意見を申し入れてまいります。</p> |
| 58 | 7班 | グループワーク | <p>コミュニティバスについて</p> <p>高齢者については、わりと意見多かったのですが、まず今コミュニティバスの話がでていて、これ何年も前から検討されていますよね。早く実施されたらいいなということです。</p> | <p>市当局に確認したところ、コミュニティバスについては、平成23年当時、公共交通空白地域の解消、路線バスを補完する環状交通の確保、福祉サービスの向上といった観点から導入に向けた検討を行ってまいりましたが、財源確保が大きな課題となり、導入に至らなかった経緯があるとのことです。</p> <p>一方で、今年度から本市南地区を対象としたオンデマンド交通の実証運行を予定しており、実証運行による分析等を進め、本市にとって望ましい公共交通サービスのあり方を検討していくとのことです。</p> <p>議会としましても、地域公共交通について調査研究しながら取組を注視してまいります。また、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------------|---|--|
| 59 | | 7班 グループワーク | 市の審議会で女性の数を増やしていただきたい。 宜野湾市のいろんなことが、どこで話し合っているのか、議員さんが決めているのか行政が決めているのかまったくわからないし、決まったことだけが報告されているような感じがするのです。一回審議会に行ったことがあるのですが、充て職で行って、男の人が9人くらい、女の人が一人とか、こんなのも多いのです。各長が来るのではなく、関心のある女の人、会の副でもいいし、この人行ったほうがいいと思うところにやってほしいと思いますので、みなさんも自分の街が決まっている規則が、だれが決めたのか、どんな人が決めたのかをもっと知りたいなと、知りたいと思いました。 | 市当局に確認したところ、宜野湾市男女共同参画計画～はごろもぶらん～において審議会等の委員に占める女性の割合目標指標を40%～60%と定め、性別にかかわらず、誰もが能力を十分に発揮できる環境づくりを目指しているとのことです。また、現在の審議会委員につきましては、各審議会の要綱に基づく充て職による選任だけでなく、関係団体からの推薦により委員となられる場合もあるとのことでした。 議会といたしましては、適切な委員の選任を行いながらも女性委員数を増やす努力をするよう求めるとともに、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 60 | | 2班 グループワーク | 真栄原社交街だった真栄原2丁目の公道は、今道路拡張しております。その拡張道路の真下に、地表10メートル以内に2メートルの下水道管が入っております。その下水道管の途中から左に曲がって琉球舞踊稽古場である私有地のほうに、今度は5メートルの大きい直径になって、S字型で、S字カーブで川沿い向かっております。ここが45年前につくられました。いずれ2年前の埼玉のような陥没がありはしないかということで、今平安座議員や知名議員にご苦労になって、いろいろ調査の協力お願いしております。国土交通省の調査によると、まずは当面大丈夫であろうと返事がきました。しかし、そんな危険な状態ではいけないので、安全であるという担保が宜野湾市の力で証明していただきたいというところのお願いです。 | 市当局に確認したところ、真栄原二丁目地内の下水道管につきましては、令和7年3月18日に国土交通省からございました「下水道管路の全国特別重点調査」の調査要請において、真栄原二丁目地内の民有地の地下部分に整備しております真栄原第1雨水幹線については、調査員が下水道管路施設内に直接入って、目視にて内部の腐食、亀裂、破損、たるみ、堆積物などを詳細に調査を行った結果、現時点では損傷や陥没の兆候は確認されておらず、安全性に問題はないと判断しているとの説明がございました。文書等の書面での証明を担保する物はありませんが、国からの正式な要請の調査の結果をもって安全性を担保しているとのことです。 しかしながら、下水道は時間の経過や自然条件で変化することがありますので、引き続き定期点検を行い安全管理に努めるとともに、点検実施の期間を短くし点検回数を増やすなど、市当局へ検討するよう求めるとともに御意見について市当局へ申し入れてまいります。 |
| 61 | | グループワーク | みなさんもよく通っていると思いますけど、嘉数高台の方から牧港におりる道があります。あの道は本当に朝も昼も渋滞しています。それで道はもう凸凹、本当にぼこぼこなのです。だからそこを本当に舗装していただきたい。ただそれだけです。よろしくお願いします。 | 当該箇所について、市民がより暮らしやすい道路整備に向けて取り組むよう御意見を市当局へ申し入れてまいります。 |
| 62 | | グループワーク | 同じく私道の整備です。生活道路に関することなのですが、整備に関しては市の方から補助金あるのですが、もうちょっと優しく、緩和していただいて、通りやすいようなかたちをお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。 | 市民がより暮らしやすい道路整備に向けて取り組むよう市当局へ申し入れるとともに、私道整備補助金制度についての御意見について市当局へ申し入れてまいります。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------------|--|--|
| 63 | | 8班 グループワーク | 私がコミュニティバスに関して申し上げたいことは、宜野湾市は学園都市、沖縄国際大学、琉球大学と各団地があります。学校をはさみながら、各団地をはさみながらだこ浦西駅にもっていく。宜野湾市にモノレールが来るにはだいぶかかりますよ。だから近いてだこ浦西駅につなぐ、このコミュニティバスをだしてほしいです。そうすれば空港に行くのも、那覇に行くのもモノレールを利用して行ける。例えば、中城村のコミュニティバスは、中城村から宜野湾市に、琉大まで、毎日、何便かな。結構通っています。他市町村からもくるのだから、宜野湾市だけでも、どうにかしてだこ浦西駅につなげたいなと私の思いです。 | 市当局に確認したところ、コミュニティバスについては、平成23年当時、公共交通空白地域の解消、路線バスを補完する環状交通の確保、福祉サービスの向上といった観点から導入に向けた検討を行ってまいりましたが、財源確保が大きな課題となり、導入に至らなかった経緯があるとのことでした。 一方で、今年度から本市南地区を対象としたオンデマンド交通の実証運行を予定しており、実証運行による分析等を進め、本市にとって望ましい公共交通サービスのあり方を検討していくとのことでした。てだこ浦西駅までのルートにつきましては、既存の路線バスが運行していることから、公共交通の利用促進という観点から、まずはそちらを案内させていただきたいとのことでした。 議会としても、地域公共交通について調査研究しながら取組を注視してまいります。また、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 64 | | グループワーク | どの地域でも空き家は結構たくさんあると思うのです。最近あった事例が、空き家に猫が子供産んで、その子猫に噛まれて感染して亡くなった方が実際おりました。それとネズミやハブ、そういった動物、衛生環境面で今からでもいいですので、調査してもらって、どういう空き家があるのかってことを調査してほしい。 | 市当局に確認したところ、今年度に空家の実態調査を行う予定としており、その中で衛生環境面についての調査項目を含めることが可能か検討していくとのことでした。 御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 65 | | 6班 グループワーク | 今回みなさんからたくさん票をいただいたのが、自治会、公民館のことが多かったです。公民館を市民が利用する方法がわかりにくい。 | 市当局に確認したところ、地域の公民館は、各自治会にて管理しており、施設の内容や規模などに応じてどのような活用ができるか違っているため、施設利用の方法やどのような活用が可能か、ぜひお住いの自治会、公民館へ確認をしていただきたいと思いますとのことでした。また、自治会特集の取組での案内や、転入時の窓口での案内など検討していくとのことでした。御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 66 | | 1班 グループワーク | 以前から取り上げられていますが、県道34号線の渋滞緩和に尽きると思っています。県道ではありますが、是非いま一度議員のみなさん、県の方に渋滞緩和に関しての対策をとっていただきたいというのが私の思いです。 | 当該箇所について、沖縄県において渋滞対策工事を進めており、市当局にて進捗状況の確認なども含め、意見交換を行っていることを確認しております。また、議会としても当該箇所の渋滞について承知しているところであり、今後、渋滞対策の進捗について注視するとともに、市当局に対し、市民がより暮らしやすい道路整備に向けて取り組むよう御意見を申し入れてまいります。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------------|---|--|
| 67 | | 1班 グループワーク | 地域としてとても子育てに関心があります。とても関わっていききたいと思っ ているのですが、月曜日から金曜日まで公民館を解放して、通常だ いたい30名くらい子供達いるのですが、そういった子供たちを預かる ということで、お金がかからないわけではなく、夏でしたらクーラー代 などいろいろかかるので、予算化していただけたらとても助かるなと感 じています。どうぞよろしくお願ひします。 | 市当局に確認したところ、公民館を開放し、子どもたちが集まる環境を 整備されていることは、子育て世帯の自治会加入につながるとても素晴ら しい取組だと認識しており、自治会における様々な取組の中で、公民館の 維持管理、運営等の財政的な負担の課題について、自治会長会とも協議を 図りながら対応を検討していくとのことです。また、今年度より創設され た「子ども向けイベント補助金」の活用も可能とのことでした。 御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 68 | | グループワーク | 宜野湾市にコミュニティバス必要と思いませんか。私は10年くらい前 から切実にそう思っていますけど未だに実現していません。私宜野湾か ら今日ここにバスで来るのに1時間近くかかりました。今のバスはとて も待って大変なのです。私はお年寄りのためにコミュニティバスがぜひ 必要だと思っています。 それからもう一つ、宜野湾市はバス停に椅子と屋根がないところが多い と思います。屋根、椅子があるのは数えるくらいしかないと思いますの で、ぜひそれも設置してほしい。これからお年寄りもどんどん増えてい きますので必要だと思っています。行政のみなさんよろしくお願ひしま す。 | 市当局に確認したところ、コミュニティバスについては、平成23年当 時、公共交通空白地域の解消、路線バスを補完する環状交通の確保、福祉 サービスの向上といった観点から導入に向けた検討を行ってまいりまし たが、財源確保が大きな課題となり、導入に至らなかった経緯があるとの ことでした。 一方で、今年度から本市南地区を対象としたオンデマンド交通の実証運 行を予定しており、実証運行による分析等を進め、本市にとって望ましい 公共交通サービスのあり方を検討していくとのことです。バス停への日除 けや雨除けなど市民からの声が多く寄せられていることは把握しており ますが、バス停は主に国道や県道沿いにあることから、市当局といたしま しては、沖縄県や南部国道事務所と意見交換会を行いたいとのことです。 議会としましても、地域公共交通について調査研究しながら取組を注視 してまいります。また、御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいり ます。 |
| 69 | | | 公民館の早期建設をお願いしたいです。 | 市当局に確認したところ、各自治会より要望があれば事業化の検討をし ていきたいとのことです。 現在は第三期統合事業にて宜野湾区、普天間三区、野嵩一区の公民館建 設の計画があるとのことです。 御意見に関しまして、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 70 | 市内 | 真栄原 | ①佐真下交差点信号への右折矢印信号とりつけへの御尽力ありがとうございます。 事故の減少につながる事と思ひます。 ②市道11号線普天間基地フェンス沿いのゴミ捨て景観が悪く、定期的な 清掃も行っているようですが、追いつかない現状があるようです。長年 かけて開通した道路ですので環境保全等をとってほしいです。 | 当該箇所は米軍側の管理地となっております。そのため、清掃や草刈り といった適正管理は、管理者である米軍にて行っていただく必要があると のことです。清掃等の実施時期、回数などの詳細は把握できておりませ んが、周辺道路や周囲の住環境に支障が出ないように、米軍側にて実施され ているものと認識しております。なお、管理状態が草木の繁茂と周囲の住環 境へ支障を与えている場合は、基地渉外課等関係部署を介し米軍等へ申入 れを行うなど、適宜対応を取っているとの確認を行っております。 御意見に関しまして、市当局へ要望があつたことを申し入れてまいりま す。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|--|--|
| 71 | 市内 | | 真栄原旧道路を改善して 道面の修理 | 当該箇所について、市民がより暮らしやすい道路整備に向けて取り組むよう御意見を市当局へ申し入れてまいります。 |
| 72 | 市内 | 我如古 | 約40メートルのマンション建設が始まったばかりだが、今でも同所は那覇方面へ抜ける車両が多いが、工事期間中（2027年12月まで）はさらに混雑すると思う。また、朝と4時ごろ志真志小児童が徒歩で登下校が多くて、交通事故発生のある。市議会と市役所担当部署は早急に現場に出かけて調査等実施してもらいたい。 | 経済建設常任委員会において現場視察を行い、当該箇所を確認しております。市当局に確認したところ、当該箇所は沖縄県が道路管理者となっているとのことですが、現場視察における状況を踏まえ、道路管理への情報提供及び建設現場の工事管理者へ安全配慮を求める指導を実施すると説明がございました。 議会としましても状況把握に努めるとともに、御意見を市当局へ申し入れてまいります。 |
| 73 | 市内 | 我如古 | いこいの市民パークについて 休憩所に事務所の電話番号表を設置してほしい。その他、バスコーナー等、事務所にも表示してほしい。 | 市当局に確認したところ、いこいの市民パークに限らず、管理施設等がある場合は最寄りの施設にも事務所の連絡先を表示するよう検討していきたいとの説明がございました。 御意見に関しまして、市当局へ要望があったことを申し入れてまいります。 |
| 74 | 市内 | 我如古 | 県道34号線：上間てんぷら店（旧）横の交差点 最近車が多くなっています。安全の為、信号機設置をお願いします。 | 市当局に確認したところ、当該交差点の信号機の設置については、市道我如古21号の全線開通後に通行量調査を行ったうえで設置を検討していきたいとのことでした。 議会としまして、全線開通前に通行量調査を行い、必用に応じて信号機の設置を行うよう求めるとともに、御意見に関して、市当局へ申し入れてまいります。 |
| 75 | | グループワーク | もうけられる公民館 | 市当局に確認したところ、御意見に関しましては、自治会の自主財源の確保につながる重要な視点と考えているとのこと。しかしながら、収益の発生するイベントなどの実施につきましては補助金を活用して建設した施設であることや、収益に対しての納税が発生することについての確認や調査研究が必要であるとのこと。 議会としましても、自治会の自主財源の確保についてどのような取組が可能なのか調査研究していくとともに、御意見は今後の議会活動の参考とさせていただきます。 |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|-----|--|--|
| 76 | 市内 | 赤道 | <p>辺野古の反基地活動家による同志社国際高校生徒の死亡事故について今回の事故は反基地活動家による安全を軽視した人災事故だと思う。それにもかかわらず活動家は、真摯な対応がされておらず。また地域マスコミもその究明はされず、その姿勢は疑いたくなる。反基地活動と同様の意思を持つ現在の県の行政は事故を起こした「ヘリ基地反対協議会」に対して原因究明し、反基地活動に伴った事故に関して何らかの行動をしてほしい、と思っています。</p> <p>基地負担を担う宜野湾市も関係性があります。素人考えで恐縮ですが、議会は原因究明の宜野湾市行政庁への意見の提出。また宜野湾市行政庁は、県の辺野古の反基地活動への不作為について、何らかの調査、是正の要求をして欲しいです。</p> | <p>辺野古沖における転覆事故に関するご意見につきまして、貴重なご意見として承りました。</p> <p>市議会としては、個別具体の事故に関する事実関係や責任の所在について独自に調査権を行使するか否かにつきましては、事故の性質、法的権限、他機関による調査状況等を踏まえ、慎重に判断すべきものと考えております。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の議会運営及び関係機関への対応を検討する上での参考とさせていただきます。</p> |
| 77 | 市内 | 宜野湾 | <p>宜野湾市の基地における被害について</p> <p>普天間基地から宜野湾市民は多大の被害を受けている。連日の爆音・騒音は我慢の限界を超えている。また、沖国大のヘリ墜落、小学校等への飛行機からの落下物等も市民に不安と危険を晒している。普天間基地は戦争中住民が避難している間に宜野湾区、神山などの住宅地を勝手に占拠して飛行場を作っている。即時無条件で交換してもらわなければならない。また、辺野古に移転するにしても10年以上は掛かると報道されている。このような現状に対して市議会はどういう対応をしているか。対応の実績はでているか。今後の対応も含めて回答して欲しい。</p> | <p>市のど真ん中に普天間飛行場を抱え、夜間・外来機の騒音や落下物事故等の基地被害が相次ぐ現状を、決して看過できない最も重要な課題であると認識しています。</p> <p>市議会としても、普天間飛行場から派生する騒音被害や落下物事故等が起こるたび、関係機関に対し、事故の原因究明や再発防止を訴える抗議決議・意見書を全会一致で可決し、県内の米軍機関や沖縄防衛局等には直接足を運び、抗議・要請を行ってまいりました。令和8年3月定例会では、SACO合意から30年経過しても普天間飛行場の返還が実現していない現状を受け、一日も早い閉鎖・返還を求める決議・意見書を全会一致で可決しました。翌4月には、約18年ぶりとなる上京要請を行い、防衛省や外務省等に直接、危険性の除去や早期返還を訴えております。</p> <p>今後も粘り強く普天間飛行場から派生する基地被害軽減を訴えていくと共に、同飛行場の一日も早い閉鎖・返還の実現に取り組んでまいります。</p> |
| 78 | 市内 | 真栄原 | <p>宜野湾市議会として武器輸出に反対する意見書を決議して下さい。</p> | <p>今回いただいたご意見について、今後の議会活動の参考とさせていただきます。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|---------|--|--|
| 79 | | グループワーク | <p>議長から市議のみなさんが、普天間飛行場の閉鎖・返還に向けていろいろ要請、活動されていることを報告がございました。ただ市民としてみると、普天間飛行返還に関して市民の盛り上がりには欠けるなと思います。それをやるためには、もっと市民レベルから、例えばアンケートを取る。みなさんで署名活動をするとか、もっと普天間飛行場の早期の閉鎖なり返還に関して、宜野湾市民でこれだけの話であれば、どなたも賛成してくれると思います。なかなかこれに反対する人はいないと思います。ですからそれを要素に、もっと市議会のみなさまも地元において盛り上げていただければ、市長も要請活動の後盾になりますし、議員のみなさまもそういうものがあるといいんじゃないかなと思っております。よろしくお願ひします。</p> | <p>普天間飛行場の早期閉鎖・返還に向けた市民レベルでの機運醸成や、議会と地域との連携強化に関する大変貴重なご提言をいただき、感謝申し上げます。</p> <p>市民総意による取り組みの実績として、平成27年11月に、市、議会、教育委員会に加え、自治会長会、PTA連合会、商工会など市内主要9団体が連携し、普天間飛行場からの騒音被害の軽減を求める共同声明を発表しました。また、今年は普天間飛行場の全面返還合意から30年を迎える節目でもあり、改めて市内各種団体と共同して、県内の関係機関及び東京での政府関係省庁や米国政府に対し、一日も早い閉鎖、返還と速やかな運用停止の実現に向けた要請を予定しております。</p> <p>市議会といたしましては、今回いただいた「市民レベルから盛り上げる」という視点を大切に、市民の皆様と共に、一日も早い安全で安心な宜野湾市の実現に向けて全力で取り組んでまいります。</p> |
| 80 | 市内 | 野嵩 | <ul style="list-style-type: none"> 市議会の開催日時（期間）を市報でお知らせ欲しい。（1年間の計画を） 傍聴したい。 | <p>会期等を決定する議会運営委員会の開催時期は、従来より早める見直しを行っておりますが、市報の発行時期と日程決定のタイミングの調整が困難なため、市報への詳細な日程掲載には至っておりません。そのため、決定後速やかにホームページ等で発信するとともに、今後は議会だよりにおいて、次回の定例会の開会予定日を一文加えるなど、早期の周知に努めてまいります。</p> <p>また、市議会本会議は公開しており、どなたでも傍聴することができます。なお、議場へ直接足を運ぶことが難しい方でも審議の様子を確認できるよう、議会映像のインターネット配信も行っております。</p> |
| 81 | 市内 | | 市議会の活動状況をより分かりやすく広報してほしい。 | <p>現在、公式ホームページ等での周知を行っておりますが、インスタグラムなどの議会独自のSNS活用については、今後検討してまいりたいと考えております。特に議会だよりについては、令和7年度からレイアウトの見直しやカラー印刷を導入するなど、読みやすい紙面の工夫を図っております。今後も開かれた議会を目指し、さらなる改善に取り組んでまいります。</p> |
| 82 | 市内 | | <ul style="list-style-type: none"> 市民の安全安心の確保のためがんばってもらいたい。 市民の不安・悩みを的確に把握して、行政に生かしてほしい。 | <p>今後も、市民に開かれ信頼される議会の実現に向け、より多くの声を聞く機会の確保に努めてまいります。</p> |

| No. | 地域 | 字 | 意見内容 | 回答 |
|-----|----|-----|--|--|
| 83 | | | 意見交換会について 各定例会終了後ごとに開催することは可能でしょうか。 | 議会報告及び市民との意見交換会については、議会基本条例に基づき、年1回の実施を基本としております。議会としても、市民の皆様から直接ご意見を伺う機会を設けることは、極めて重要であると認識しております。これまでも、「年に1回の報告では足りない」「定例会ごとに開催してほしい」といった要望を継続的にいただいております、重要な課題として捉えています。 |
| 84 | 市内 | 大謝名 | 年に1回だけではダメだと思います。 地域でもやるべきです。中学校区だけでもやってみてほしい。 議員とのコミュニケーション良かったです。（松田、知念、下地）初めて話したかも！ | 市民の皆様からいただいたご意見を政策立案及び政策提言につなげるという現在の趣旨を踏まえつつ、開催回数や場所、時間などについて、引き続き前向きに検討してまいります。 |
| 85 | 市内 | 普天間 | <ul style="list-style-type: none"> ・報告だけでなく、中途での進捗状況も知らせが欲しいです。 ・ホームページ活用は自治体など関係者はみるが若者に見てもらおう！知らせるならLINE報告が良いと思います！ ・各種団体で情報交換などの場が欲しいです！ | <p>ご意見について確認したところ、陳情等の進捗状況についてのご要望とのことですが、令和5年度より「陳情等の審査状況一覧」をホームページ上に掲載しております。これにより、市民の皆様が一覧で容易に確認できる環境を整えています。</p> <p>また、若い世代向けの広報については、ホームページ等のアクセシビリティ向上に継続的に取り組んでまいります。</p> <p>各種団体との情報交換の場につきましては、今後の意見交換会運営の参考として受け止めております。より多様な主体が集まれる環境づくりのため、今後の意見交換会の開催回数や場所などを検討してまいります。</p> |
| 86 | 市内 | 我如古 | 1. 市議会の見学に入ったら一人だった。もう少し宣伝をして、互いの区の議員の質問の日付と時間が分かるように自治会と相談してほしい。 | 本会議の会期や一般質問の日程・通告などはホームページで発信しておりますが、各地域へ伝わるよう自治会との連携について検討させていただきます。これからも多くの市民の皆様にご覧いただけるよう、より効果的な広報の工夫に努めてまいります。 |